

第 2 5 回議会報告会議事録（要約）

と き	令和6年5月17日（金）	19時～21時
と ころ	下滝野公民館	
テ ー マ	地域公共交通・地域の課題	
参加者数	11人（男 10人 回答なし 1人）	
出席議員	<ul style="list-style-type: none"> ・中村 龍治 ・大久保 忠義 ・橋本 匡史 ・松本 美和子 ・大城戸 聡子 ・別府 みどり ・廣畑 貞一 ・古跡 和夫 ・大畑 一千代 ・高瀬 俊介 ・長谷川 幹雄 ・岸本 真知子 ・小川 忠市 ・小紫 泰良 ・藤尾 潔 (15人) 	
総記録者	大畑 一千代	

	<p>【概況】</p> <p>例年に比べて、参加人数が少なかったものの、ご参加いただいた市民の方、お一人お一人からご意見、ご質問などをお聴きすることができた。比較的、おだやかな雰囲気意見交換ができた。</p>
--	---

発言種別	番号	回答（意見も含む）
議会報告【Aグループ】		
意見	①	東条地域・社地域の小中一貫校では、補正予算や契約変更が多い。滝野地域小中一貫校では完成形でいいものを作ってほしい。
回答	①	ご意見としてお聞きしておく。
質問	②	議員定数について、なぜ市民にアンケートを取るのか。
回答	②	高瀬議長の就任後に議員定員検討特別委員会を設置しており、委員会で市民の声を聞くことになったためである。
意見	③	議員定数は4人減らして12人にし、減員2人の議員報酬を、他の議員報酬の増額にしてはどうか。
回答	③	ご意見としてお聞きしておく。
意見	④	議員定数については、人数の問題ではなく、年齢や時代に沿って一般社会でも世代交代がある。議員にも定年を設けるべきではないか。
回答	④	ご意見としてお聞きしておく。
意見	⑤	議員が活躍しているのか分からない。個人プレーからグループで行政に活動すべきではないか。
回答	⑤	ご意見としてお聞きしておく。

発言種別	番号	回答（意見も含む）
意見	⑥	女性議員が4人になったので、女性ならではの視点で、まとめた意見を通すようにしてほしい。
回答	⑥	ご意見としてお聞きしておく。
議会報告【Bグループ】		
意見	①	加東市民病院の経営について、監査委員の意見は反映されていないのではないか。
回答	①	ご意見としてお聞きしておく。
質問	②	稲美町への学校給食視察について、加東市は給食センター方式だが自校調理方式はどうか。給食費及び食材仕入れ先等は、どうなっているのか。
回答	②	加東市は給食センター方式を採用している。給食費は本年度から無償化している。食材は、地元生産者をはじめ、兵庫県健康公社などから安心安全を優先して仕入れている。
議会報告【Cグループ】		
要望	①	低所得の子育て世帯に対する給付として、子ども一人当たり5万円を給付してもあまり役に立たない。いつの間になくなる。もっと役に立つ支援を考えてほしい。
回答	①	国の施策として市で給付しており、制度内容の変更はできない。加東市には代わる事業を実施するほどの財源はない。
意見	②	ふるさと納税制度の仕組みは、返礼品となる地場産品の無い自治体には不公平である。
回答	②	制度として不合理な点もあるが、国の制度なのでやむを得ない。
意見	③	給食費の無償化は賛成できない。わが子を食べさせて育てるのは親の責務である。そのために親は一生懸命働くものである。
回答	③	少子化対策・子育て支援、教育に重点を置いた施策として実施するものである。
議会報告【Dグループ】		
質問	①	5月開催の産業厚生常任委員会で説明があった滝野地域小中一貫校建設にからむ雨水排水路工事の水道管移設の件はどういった内容か。
回答	①	水道台帳の図面と現状が違っていた。計画時使用したのが滝野町時代の測量図面であり、どの段階で起きたのかは不明であると上下水道部より説明があった。
意見	②	給食費無償化は良いことだが、フリースクールなどと通学を併用している場合には、支援金が重複しないようにしっかり対応されたい。
回答	②	常任委員会で調査したい。
提言	③	デジタル活用として、IDカードを使用して、給食や出席の管理はできないか。
回答	③	常任委員会で調査したい。

発言種別	番号	回答（意見も含む）
意見	④	新規就農支援事業の予算が、丹波篠山市に比べて見劣りする。
回答	④	ご意見としてお聞きしておく。
意見	⑤	シニアいきいきポイント事業の目的は、施設でのボランティア等による高齢者の社会参加だが、市の答弁だけをみると介護職員の手伝いが目的であるようになっていないか。
回答	⑤	事業目的は変わっていない。ご意見としてお聞きしておく。
グループ討議【Aグループ】		
要望	①	戦没者慰霊碑の管理が行き届かず風化しているため、安全な維持管理をしてほしい。
回答	①	ご要望としてお聞きしておく。
要望	②	小中学校の給食費を無料にするなら、高齢者の入院時の食事も補助してほしい。
回答	②	ご要望としてお聞きしておく。
意見	③	滝野地域のコープ移動販売は、利用者が無い地区には行かなくなるが、利用者が少なくとも一番困っている地区には行くべきである。
回答	③	ご意見としてお聞きしておく。
意見	④	デマンド型交通実証実験で、移動範囲拡大・バス停制限緩和をされたが、値上げには反対である。値段を上げずにデーターを取るべきではないか。地域の方に説明できない。
回答	④	ご意見としてお聞きしておく。
意見	⑤	加西市（宇仁ふれあいバス）が加東市内の滝野温泉ぽかぽや、滝野図書館にコミュニティバスを走らしてるが、広域連携してはどうか。
回答	⑤	ご意見としてお聞きしておく。
要望	⑥	滝野大橋西詰にある「下滝野」交差点は、通学で人も多いが改善されないのか？滝野大橋は外国人が増え、利用も多いので危険。対策を取ってほしい。
回答	⑥	ご要望としてお聞きしておく。
意見	⑦	議会報告会は、いつも同じ顔ぶれに見える。参加人数をもっと増やすべきではないか。
回答	⑦	ご意見としてお聞きしておく。

発言種別	番号	回答（意見も含む）
グループ討議【Bグループ】		
意見	①	固定資産税の納税通知書に、記載事項の無いページが多い。紙の量を減らすことが経費削減になる。
回答	①	ご意見としてお聞きしておく。
グループ討議【Cグループ】		
意見	①	加東市は「消滅可能性自治体」には入っていないが、もっと加東市に人を呼び込むことを考えてほしい。
回答	①	市の人口には、兵庫教育大学の学生や外国人労働者を含むため、統計上では若年層が多く住む町となっている。現実には異なるところもあるので、注意をしなければならない。そのためにも、呼び込み施策は必要と感じているし、住みやすい町であるようにしたい。
要望	②	デマンド型交通について、旧町地域を越えられないのは理解できない。同じ市民であるので、壁は取ってほしい。
回答	②	社地域や東条地域では、自主運行バスが走っている。複合的に考える必要がある。また、タクシー台数に限りがあり、短い距離の利用で稼働率を上げる必要がある。
要望	③	西脇市や小野市はコミュニティバスが巡回している。加東市もそうであってほしい。デマンド型交通もその役割をしてほしい。
回答	③	加東市の地形や路線バスの運行もあるので、コミュニティバス運行は非常に難しい。市は路線バスを通学等の生活の足として維持させながら、施策を考えている。
要望	④	播磨中央公園や滝野地域小中一貫校等があるのだから、3月定例会の一般質問にあった「上中・穂積・下滝野道路」は有意義だと思う。ぜひ進めてほしい。
回答	④	整備事業には多額の費用が必要であり、加東市だけでは困難であることはわかっている。市がやる気になって兵庫県や国から補助金を得ないと整備できない。本来は兵庫県が整備すべき道路と思う。
意見	⑤	橋を架ける、道を付けるなど目に見える施策を実施することにより、町の繁栄にも寄与するので、是非実現してほしい。
回答	⑤	過去には「こんな道路はいらんやろう」と言われながら整備した道路が、今ではなくてはならない状態になっている。結果が後からついて来ることもある。
意見	⑥	バスターミナルは駅前にあるべきである。電車の方が便利であり、廃線は困るので、利用促進しなければならない。北条鉄道も同じである。
回答	⑥	ご意見としてお聞きしておく。
意見	⑦	福田橋が無くなり、非常に不便である。
回答	⑦	承知しているが、掛け直しは現実的には難しい。

発言種別	番号	回答（意見も含む）
意見	⑧	丹波市ではゴミ袋の値段が高いが、ゴミ減量化の方針とのことである。クリーンセンターへの家庭ごみの直接搬入では、計量等による渋滞発生が課題である。政策の方向性を間違えないようにすべきであり、給食費無償化などは注意が必要である。
回答	⑧	各世代で意見が異なるため、全世代が満足する行政サービスは難しい。給食費無償化は保護者には恩恵があるものの、それ以外は恩恵がないとの考え方もあるが人口増、子育て世代増、出生率向上などに寄与すると考えている。
グループ討議【Dグループ】		
要望	①	デマンド型交通は「バス停300m圏内」の乗降制限があり、非常に利用しづらいし、利用対象者の範囲がわかりにくい。
回答	①	実証実験期間中（令和6年7月～令和7年3月）では、バス停制限は緩和される。
意見	②	無人タクシー導入の実証実験をしてはどうか。
回答	②	ご意見としてお聞きしておく。
質問	③	市をまたぐ地域公共交通（例えば加東市から西脇病院に行ける等）を北播地域一体になって、なぜ考えないのか？
回答	③	各自治体の公共交通施策の考え方もあり、なかなか北播磨圏域内を統一して実施するには困難がある。
要望	④	早く旧町地域を越えて行き来ができる公共交通を整備してほしい。
回答	④	路線バス等の既存路線を維持すること、タクシー会社等の民業を圧迫しないことも重要であり、なかなか早急な実現は難しい。
意見	⑤	高校生が通学時にヘルメットを被っていないので、小中学生の見本にならない。
回答	⑤	ご意見としてお聞きしておく。
意見	⑥	滝野地域小中一貫校の通学路には危険箇所がある。特に滝野大橋の安全対策をすべきである。
回答	⑥	令和6年度に通学路が決定される予定であるので、常任委員会で調査したい。
意見	⑦	運転免許証を返納したいが、バス停の選定はどうやってされるのか。（高齢者なので本当ならドア・ツー・ドアに越したことはない）
回答	⑦	ご意見としてお聞きしておく。
要望	⑧	市川町「町の駅」ように、住民が行きたい場所（温泉や図書館など）にバス停を設置してほしい。
回答	⑧	ご要望としてお聞きしておく。

発言種別	番号	回答（意見も含む）
質問	⑨	小中一貫校のスクールバスにも運転手が必要となるのに、公共交通のバス運転手は必要な人数が確保できるのか？
回答	⑨	バス運転手の確保は委託事業者に任せている。
提言	⑩	小野市のらんらんバスのように、神姫バスに地域公共交通を委託すればどうか。
回答	⑩	ご意見としてお聞きしておく。